

■記者資料提供（令和4年2月4日）

（公財）神戸市産業振興財団 担当：経営企画部企画グループ 中村・前田

〈問合せ先電話番号〉TEL：078-360-3219

アフターコロナを見据えた旅館・宿泊業のあり方を全国の旅館・宿泊業経営者と共に考え、DXによる新しいビジネスモデルの創出を目指す！

## 観光・宿泊業向け『DXセミナー』参加者募集

### 1. 趣旨

（公財）神戸市産業振興財団では、3月8日（火曜）に観光・宿泊業向けDXセミナー「アフターコロナを見据えた旅館・宿泊業のあり方とは」～デジタルと日本の伝統・おもてなしの融合を目指して～を開催いたします。

DX導入に積極的に取り組んでこられた市内外の旅館・宿泊業経営者4名をパネリストに迎え、アフターコロナ時代を見据えたインバウンド対策や日本の伝統・おもてなしの向上をDX(デジタルトランスフォーメーション)を活用して実現するためには何が必要なのかを、パネルディスカッション形式で考えます。

当日は、会場参加に加えてオンライン配信を行い、全国の旅館・宿泊業経営者にもご視聴いただき、取り組み事例から自社へのDXの取り組みおよびビジネスモデル創出の参考としていただきます。

本セミナーは経済産業省の「地域新成長産業創出促進事業費補助金事業（地域産業デジタル化支援事業）※」の一環として開催いたします。

### 2. 開催概要

- 日時：令和4年3月8日（火曜）13時～15時 12時30分より受付開始
- 会場：有馬地域福祉センター2階会議室（神戸市北区有馬町字中ノ畑241-3 有馬温泉駅徒歩約6分）
- 対象：中小規模の旅館・宿泊業者・その他観光事業者等
- 定員：会場参加30名、オンライン参加 定員なし
- プログラム ※別添チラシ参照

【基調講演】「DXの推進について～現場と共創する企業のデジタルトランスフォーメーション～」

講師：黒木啓良氏（経済産業省近畿経済産業局地域経済部次世代産業・情報政策課長）

【パネルディスカッション】「旅館・宿泊業に求められる「人にやさしいDX」とは」

ファシリテーター：高橋一夫氏（近畿大学 経営学部 教授）

パネリスト(五十音順)

お名前	お役職	所在地
かないかずしげ 金井一篤氏	株式会社御湯所 代表取締役	有馬温泉(兵庫県)
こうたかまさあき 高鷹政明氏	株式会社山人 代表取締役	岩手湯川温泉(岩手県)
ながたゆうすけ 永田祐介氏	そざんきょう 蘇山郷 三代目館主	阿蘇内牧温泉(熊本県)
ふじたまさみつ 藤田勝光氏	株式会社 Feel Japan 代表取締役 CEO	FUJITAYA BnB(京都府)

- 参加費：無料
- 主催：（公財）神戸市産業振興財団
- 後援：神戸市

### 3. 申込方法

財団ホームページイベント情報 <https://www.kobe-ipc.or.jp/event/entry-1605.html> の申し込みフォームからお申込みください。

お電話（078-360-3219）でもお申込みいただけます。

## 4. お問い合わせ先

〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1丁目8-4 神戸市産業振興センター6階  
(公財)神戸市産業振興財団 経営企画部企画グループ 中村・前田  
電話：078-360-3219 FAX：078-360-1419

この資料は市政記者クラブ、経済記者クラブに同時提供しています。

### ※<参考>

「地域新成長産業創出促進事業費補助金事業（地域産業デジタル化支援事業）」とは  
経済産業省が実施する「地域新成長産業創出促進事業費補助金（地域産業デジタル化支援事業）」は、地域経済をけん引する企業のデジタル化を支援し、地域の高生産性・高付加価値企業群を創出・強化することを目的としています。

具体的には、地域未来牽引企業等、事業管理機関、IT企業等が連携して取り組む、新事業実証（施策、顧客ヒアリング、事業性評価と改善）による地域産業のデジタル化のモデルケース創出、地域への横展開を目指すものです。

神戸市産業振興財団では、令和3年度に「デジタル技術を活用したナイトフロント集約化事業実証支援事業」が本事業に採択され、有馬温泉の株式会社御所坊によるナイトフロント集約化事業の実証とビジネスモデル化を伴走型で支援しています。

### <会場地図>

[神戸市立有馬地域福祉センター - Google マップ](#)



